

全国初の試み！

好評につき、関西でも開催！

「森と自然を活用した保育・幼児教育」に関する自治体勉強会 in 関西

～保育・幼児教育の質の向上、森林環境教育・森林 ESD の促進、地方創生・移住促進に向けて～

開催のご案内

【日 時】平成 30 年 1 月 26 日(金) 13:30 ～ 17:45 終了予定 (受付開始 13:00)

【会 場】林野庁 近畿中国森林管理局 大会議室 (大阪府大阪市北区天満橋 1-8-75 4 階)

近年、欧米では幼児期において外遊びを義務化する動きの広がりなども芽生えており、グローバル社会を「生き抜く力」を次世代の子どもたちを育むために、森をはじめとする豊かな自然環境を多様な体験活動に積極的な活用を通して、“保育・幼児教育の質”を高める取組への関心が高まりを見せています。

そうした中で、“森と自然を活用した保育・幼児教育”の推進が、地方創生のための環境整備につながる考え、認証・認定制度を創設したり、人材育成や指導者派遣等の支援施策を創設したりする自治体が増えています。

さらに、幼児期に裾野を拡大して森林環境教育・森林 ESD を推進する自治体や、子育て世代の高いニーズに着目して、“森のようちえん”等に対する支援施策を充実することで、移住促進を図っている自治体も台頭しています。

そこで、2018 年 4 月に新たな「保育所保育指針」「幼稚園教育要領」が導入されるタイミングに、その動きをさらに拡大し、各自治体の施策の充実と質の向上を図るために、先進的な取組を幅広く情報共有し、学びあいを進め、ネットワークづくりを進めるために、本勉強会を開催いたします。



《 申 込 》
以下の特設ページから、
事前にお申込下さい。

<http://mori-zukuri.jp/shizen-hoiku0126/>

《 プログラム 》(タイトルは仮題)

(1) 概要報告①「保育所保育指針改定・幼稚園教育要領改訂を踏まえた

“森と自然を活用した保育・幼児教育”の最新情勢

杉山 浩之 (広島文教女子大学 教授、日本自然保育学会 理事)
公益社団法人国土緑化推進機構

(2) 概要報告②「幼児期を対象とした森林環境教育の動向」

林野庁

(3) “森と自然を活用した保育・幼児教育”の認証・認定制度の創設事例紹介

鳥取県 子育て王国推進局、長野県 次世代サポート課、広島県 安心保育推進課

(4) 多様な部署による“森と自然を活用した保育・幼児教育”支援施策紹介

三重県 少子化対策課、岐阜県 恵みの森づくり推進課、石川県 自然環境課

(5) 自治体と連携した“地方創生・移住促進”に貢献する「森のようちえん」の取組事例紹介

鳥取県 智頭町 (智頭町森のようちえん まるたんぼう／県認証)、兵庫県 多可町、
島根県 津和野町 (山のこども園 うしのしっぽ／小規模保育事業所)

(6) 質疑応答・ディスカッション

〈登壇者〉概要報告者・事例発表者 〈進 行〉公益社団法人国土緑化推進機構

《対象》

自治体関係者・
地方議員・実践者等

《参加費》無料
《定員》100 名

鳥取県

森のようちえんに対しては「[とっとり森・里山等自然保育認証制度](#)」を、
保育所や幼稚園等には「[保育所、幼稚園等とっとり自然保育認証制度](#)」により
全県で自然保育を推進中。

(福祉保健部 子育て王国推進局 子育て応援課)

長野県

多様な体験活動を通じた子どもの
自己肯定感の向上を目指し、平成 27
年度より「[信州型自然保育\(信州やま
ほいく\) 認定制度](#)」を推進中。公私含
め 152 園が認定されている。

(県民文化部 次世代サポート課)

広島県

昨年 10 月に「[ひろしま自然保育認
証制度](#)」を創設し、あわせて野外での
安全対策や保育の質の向上のための
研修費用の助成制度を創設。

(健康福祉局 安心保育推進課)

【主 催】(公社)国土緑化推進機構

【共 催】林野庁 近畿中国森林管理局、鳥取県、長野県、広島県

【問合先】(公社)国土緑化推進機構 政策企画部 (担当：木俣)

TEL:03-3262-8437 E-mail:fore-sapo@green.or.jp

翌日には、「[森林環境教育\(森林 ESD\) 活動報
告・意見交換会](#)」が開催されます。

【日時】2018 年 1 月 27 日(土) 10 時～18 時

【会場】林野庁 近畿中国森林管理局 大会議室

※詳しくは「[近畿中国森林管理局](#)」サイトへ！